

アスベスト問題の 過去・現在・未来



宮本憲一先生

1930年台北生まれ 名古屋大学経済学部卒、金沢大学文学部助教授、大阪市立大学商学部教授、立命館大学産業社会学部・政策科学部教授、滋賀大学学長を経て大阪市立大学名誉教授、滋賀大学名誉教授。専攻＝財政学、環境経済学。主要著書に「恐るべき公害」（共著、岩波新書、1964年）、「社会資本論」（有斐閣、1967年）、「環境経済学新版」（岩波書店、2007年）、「戦後日本公害史論」（岩波書店、2014年）など。「アスベスト災害」（編共著、岩波ブックレット、2006年）など、アスベスト問題について著述も多数。

インタビュアー 村山武彦 歴史をつなぎ未来を拓くPROJECT代表世話人

東京工業大学環境・社会理工学院教授、石綿問題総合対策研究会事務局長。

アスベスト問題は非常に息の長い取り組みが必要であり、これまでにこの問題に関わってこられた方々の活動の記録を歴史的な資産として後世に残していくことには大きな価値があります。

本講座では、アスベスト問題およびそれと共通点を持つ様々な問題（公害、薬害、過労死など）において、これまで密接に関わってこられた方々に、次世代に経験や思いを継承していくという趣旨での共通質問（アスベスト問題との

関わり、これまでの活動の反省点、未来に託す課題など）を軸に講演と対談・インタビュー形式にて語っていただきます。

講座の各回が一度きりの語り場です。フロアとの意見交流も行いますので、ご興味・ご関心のある方はふるってご参加ください。

講座の内容は映像資料として記録し、アーカイブ化（一部編集版をオンラインで公開を予定）をおこなっていきます。

日時 2018年11月30日(金)
17:00~19:30 (参加無料)

会場 Zビル4階会議室

東京都江東区亀戸 7-10-1 JR総武線亀戸駅東口下車5分

主催 中皮腫・じん肺・アスベストセンター

東京都江東区亀戸 7-10-1 Zビル5階
TEL 03-5627-6007 E-mail: info@asbestos-center.jp

アスベスト問題を語り継ぐ
連続講座第2回

永倉冬史さんが語る
中皮腫・じん肺・アスベストセンター事務局長

アスベストの現場を歩いて
見えたものと伝えること

2019年2月頃予定